

第14回ペースメーカーフォローアップ研究会 プログラム

第1会場 8階イベントホール

9:40～9:45 開会挨拶

第14回ペースメーカーフォローアップ研究会 当番世話人
高橋 勝行 (倉敷中央病院 臨床検査科)

9:45～11:05 教育セッション

「ショックリダクション」 ～不整脈の検出から治療～

座長： 神谷 典男 (聖隷浜松病院 臨床工学室)
宮里 恵美 (島根県立中央病院 臨床工学科)
講師： 各メーカー担当者

共催： セント・ジュード・メディカル株式会社
日本メドトロニック株式会社
日本ライフライン株式会社
バイオトロニックジャパン株式会社
ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社

(社名50音順)

11:05～12:00 ワークショップ

「ショックリダクションのピットフォール」

司会： 一柳 宏 (名古屋大学医学部附属病院 臨床工学技術部)
勝治真里恵 (広島大学病院 診療支援部 臨床工学部門)

- ① T波オーバーセンシング回避アルゴリズムによりVF検出が遅延した1症例
長谷川慎一 (滋賀県立成人病センター 臨床工学部)
- ② Stability機能によりICD治療が遅延した1例
福島 基弘 (倉敷中央病院 臨床検査技師部 生理検査室)
- ③ 持続する心室細動をリードノイズと認識し除細動治療がされなかった1例
永森 信啓 (金沢医療センター 診療部 臨床工学室)
- ④ ICDがVFをunder sensingした2症例
笹岡 俊介 (済生会横浜市東部病院 臨床工学部)

12:15～13:15 ランチョンセミナーA

「植え込みデバイス治療に必要な臨床心臓解剖」

講師：井川 修先生

日本医科大学多摩永山病院 内科・循環器内科 臨床教授

座長：古川 博一（手稲溪仁会病院 臨床工学部）

共催：日本メドトロニック株式会社

13:25～14:35 Momotaroセッション 教育講演／症例検討

「デバイスによる心不全管理」

講師：「新しい指標を用いた心不全治療」

西井 伸洋先生（岡山大学病院 循環器内科）

「デバイス情報による心不全の見方」

岡本 陽地先生（倉敷中央病院 循環器内科）

座長：吉岡 和昭（福山市民病院 臨床工学科）

福田 勇司（松江赤十字病院 臨床工学課）

- ① Biotronik社製CRT-Dにおける遠隔モニタリングをもちいた胸郭インピーダンス管理の有用性
長見 英治（千葉労災病院 臨床工学部）
- ② 胸郭インピーダンスによる心不全診断にて偽陰性を示した2症例
木田 博太（大阪府立急性期・総合医療センター 臨床工学室）
- ③ 胸郭内インピーダンスモニタリング（OptiVol）異常に対し、イベント回避できなかった2症例
神谷 典男（聖隷浜松病院 臨床工学室）

14:40～15:10 ワークショップ

「遠隔モニタリングの運用」

司会：中川孝太郎（横浜栄共済病院 ME科）

岡原 重幸（広島大学病院 診療支援部 臨床工学部門）

- ① 遠隔モニタリングのスケジュール外送信における対応と課題について
中西理恵子（奈良県西和医療センター 診療部臨床工学室）
- ② 地域内連携を活用した遠隔モニタリング診療の実際
吉岡 和昭（福山市民病院 臨床工学科）
- ③ 遠隔モニタリングシステムを利用している植え込みデバイス患者の外来指導管理料請求の現状について
服部 哲斎（名古屋大学医学部附属病院 臨床工学技術部）

15:15～16:30 Momotaroセッション ワークショップ

「遠隔モニタリングデータ あなたならどうする？」

司会： 竹中 祐樹 (岡山大学病院 臨床工学部CE部門)
コメンテーター： 前川 正樹 (大浜第一病院 診療技術部 臨床工学科)
藤本 典一 (岡山医療センター 臨床工学科)
笹岡 俊介 (済生会横浜市東部病院 臨床工学部)

ケースプレゼンター： Home MonitoringにおけるICDデータ
祝迫 周平 (金沢大学附属病院 ME機器管理センター)

LATITUDEにおけるICDデータ
吉岡 和昭 (福山市民病院 臨床工学科)

Home MonitoringにおけるPMデータ
万殿 敏文 (津山中央病院 心臓血管センター ME室)

16:30～16:40 閉会挨拶

第14回ペースメーカーフォローアップ研究会 当番世話人
高橋 勝行 (倉敷中央病院 臨床検査科)

第15回ペースメーカーフォローアップ研究会 当番世話人

第2会場 7階多目的ホール

9:45～11:05 教育セッション

「基本から理解するペースメーカーパラメータ」

座長： 関本 崇 (済生会茨木病院 臨床工学科)
伊藤 新一 (岡山赤十字病院 臨床工学技術課)
講師：「モードとレート」
伊藤 朋晃 (小倉記念病院 検査技師部 工学課)
「不応期」
井野 裕也 (京都桂病院 臨床工学科)

11:10～12:00 ワークショップ

「デバイス業務における現状」

司会： 山本 英樹 (岡崎市民病院 臨床工学室)
浅木 康志 (愛媛大学医学部附属病院 ME科機器センター)

- ① 当院におけるペースメーカー業務の現状と課題
竹岡 優 (徳島赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術課)
- ② ペースメータラブル対応マニュアルの作成効果
佐藤 伸宏 (大阪府立急性期・総合医療センター 臨床工学室)
- ③ 条件付きMRI対応ペースメーカーのMRI撮影体制を整える取り組み
吉本 和輝 (京都山城総合医療センター 臨床工学室)
- ④ 当院のMRI対応ペースメーカーの撮影経験
貝瀬 絵理 (名古屋第二赤十字病院 第二臨床工学課)
- ⑤ 緊急時条件付きMRI対応ペースメーカーのMRI撮影手順について
藤井 倫子 (脳神経センター 大田記念病院 臨床工学課)

12:15～13:15 ランチョンセミナーB

「刺激電極の理論と構造」

講師：豊島 健先生

USCIホールディングス株式会社 CRDMビジネスユニット テクニカルフェロー

座長： 高垣 勝 (滋賀県立成人病センター 臨床工学部)
共催： USCIホールディングス株式会社

13:25~14:15 一般演題 I

座長： 寺村 聡 (草津総合病院 臨床工学科)
舩本 忠幸 (脳神経センター 大田記念病院 臨床工学課)

- ① 頻拍時Paradoxical Atrial Undersensingについての実験的検討
辻 善範 (大垣市民病院 臨床工学技術科)
- ② LV pacing閾値測定に難渋した1例
安田 英也 (春秋会 城山病院 MEセンター)
- ③ Optivol®アラート送信時のEGMにより、心房のペーシング不全が明らかとなった症例
光石 純子 (北光記念病院 ICD/ペースメーカーセンター)

14:15~15:10 一般演題 II

座長： 熊谷 英明 (昭和伊南総合病院 臨床工学室)
矢島真知子 (琉球大学医学部附属病院 ME機器センター)

- ① CRT植込み後の至適AV/VV delay設定において心エコー法と自動設定機能による違いを比較しえた1例
小室 拓也 (倉敷中央病院 臨床検査技術部)
- ② ショック治療時に起きた本体もしくはリード内短絡により心筋焼灼を起こしたと考えられる1例
森川 宏志 (大垣市民病院 臨床工学技術科)
- ③ 成長および妊娠に伴い心筋リード断線を起こした症例
山岸 隆太 (大垣市民病院 臨床工学技術科)

15:15~16:30 みんなで考える症例検討 「深読み長読みセッション」

司会： 森井 淳夫 (滋賀県立成人病センター 臨床工学部)

コメンテーター： 堺 美郎 (済生会熊本病院 臨床工学部門)
辻 善範 (大垣市民病院 臨床工学技術科)
早坂 啓 (仙台循環器病センター 臨床工学科)

PMプレゼンター： 朝原 康介 (倉敷中央病院 臨床工学部)
白崎 頌人 (倉敷中央病院 臨床検査技術部)

ICDプレゼンター： 上野 和正 (松本協立病院 ME科)
中島 基裕 (公立陶生病院 臨床工学部)